

支 出 書

決定日：令和7年5月28日

支 出 金 額	2 9 6 , 7 0 2 円
支 出 科 目	広報費
支 出 先	立志会議員団 永田 一伸
支 出 年 月 日	令和 7 年 5 月 2 8 日
摘 要	
印刷代として	
市政報告書	8 , 0 0 0 部
封筒	8 , 0 0 0 部
通信運搬費として	
市政報告書	1 , 9 2 9 部 送料
9 6 円	1 , 8 5 2 部
1 1 0 円	7 7 部

請 求 書

¥	2	9	6	7	0	2
---	---	---	---	---	---	---

ただし、市政報告書・封筒印刷代、郵送代として

上記の金額を請求いたします。

令和7年5月 28 日

立志会議員団

代表者 権藤 智喜 様

立志会議員団

氏 名 永田 一伸

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年5月 28 日

立志会議員団

代表者 権藤 智喜 様

立志会議員団

氏 名 永田 一伸



領収証

立会 永田一伸

様

金額

99880



内訳

現金

小切手

手形

但 市政報告 印刷代

R7年 5月 7日 上記正に領収いたしました

〒839-0815 久留米市山川斎形町1-56

ケイズプロダクション

代表 横山 慶 TEL 080-6403-9792

消費税額等(%)

ユウコ 577/390

捺印

立会議員

領 収 証

永田一伸

殿

令和

7年 5月 1日

金額

百

拾

万

千

百

拾

円

410560

印

紙

但し 封筒代

いつも格別の御引立を頂き厚く御礼申し上げます
上記金額正に領収致しました

登録番号 T5810308658237

現金

0

小切手

手形

総合包装資材



内田紙器

久留米市山川斎形町620-1
TEL (0942) 47-2274 番代
FAX (0942) 47-3917 番

係 印



領収書

永田 一伸

様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	17.0g	
@96	1,216通	¥116,736
小 計		¥116,736
第一種定形	17.0g	
@110	77通	¥8,470
小 計		¥8,470
郵便物引受合計通数	1,293通	
課税計(10%)		¥125,206
(内消費税等(10%))		¥11,382
非課税計		¥0
△計		¥125,206
合計		¥125,206
お預り金額		

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 5月21日 11:38
発行No. 250521A3606 端N00箱01
連絡先: 久留米ブリヂストン通郵便局
TEL: 0942-32-9936

領収書

永田 一伸

様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	17.0g	
@96	443通	¥42,528
小 計		¥42,528
郵便物引受合計通数	443通	
課税計(10%)		¥42,528
(内消費税等(10%))		¥3,866
非課税計		¥0
△計		¥42,528
合計		¥42,528
お預り金額		¥50,000
おつり		¥7,472



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 5月21日 15:58
発行No. 250521A6784 端N33箱02
連絡先: 久留米東郵便局
TEL: 0570-943-554

領収書

永田 一伸

様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	17.0g	
@96	193通	¥18,528
小 計		¥18,528
郵便物引受合計通数	193通	
課税計(10%)		¥18,528
(内消費税等(10%))		¥1,684
非課税計		¥0
△計		¥18,528
合計		¥18,528
お預り金額		¥20,000
おつり		¥1,472



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 5月21日 16:41
発行No. 250521A5461 端N92箱01
連絡先: 城島郵便局
TEL: 0942-62-3042

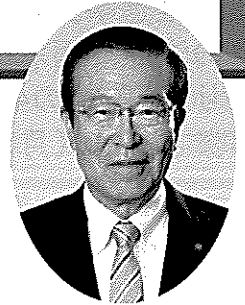


永田一伸の市政報告

「子どもに誇れるまちづくり」

住んでよかったと誰もが思える、明るく、活力ある安全・安心の“こころ豊かな久留米”をつくるため、一人でも多くの市民の皆様の声に耳を傾け、久留米を良くしたい、元気にしたいとの初心を忘れず積極的に活動致します

“皆様のお役に立ちたい” その一念で頑張ります”



「久留米市」発展のため
「みづま地域」発展のため

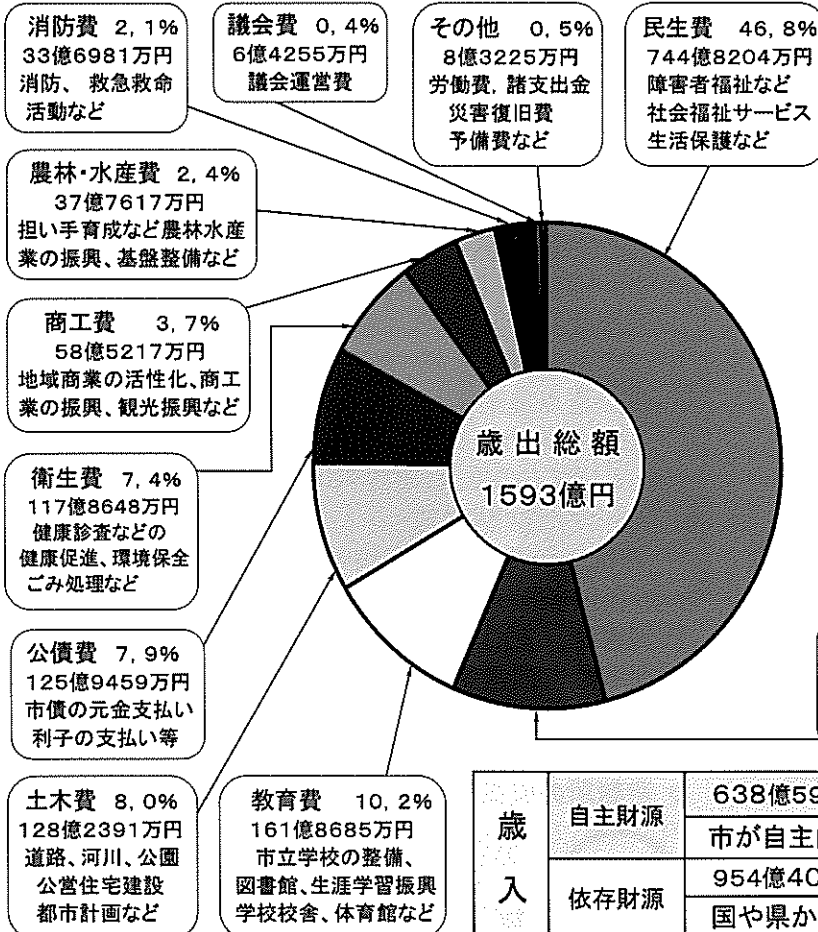
我が国は、約30年ぶりの物価上昇に直面するなど、政府は地方こそ成長の主役であるという考えのもと、地方のポテンシャルを最大限に引き出すために、こども子育て支援や地方創生、AI半導体産業等の重要課題に取り組むとしています。

そのような中、令和7年第1回市議会定例会が2月18日、3月26日まで開催され、市政運営の基本目標である「安全・安心で活力あふれた、誰もが活き活き活躍できる共生のまち」の実現に向け、原口市長は将来を見据えたまちづくりを進めるため、過去最大の総額1593億円の予算編成を行いました。

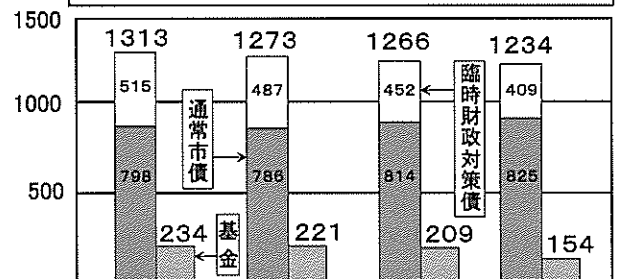
私は、これからも、一人でも多くの市民の皆様のご意見・ご要望をよく聞き、それを市政に届け、久留米市発展のため様々な課題に全力を挙げ取り組んでまいります。

今後とも皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

令和7年度 歳出 目的別分類



市債と基金残高（一般会計 単位億円）



臨時財政対策債：返済時100%国が負担します

国民健康保険事業	325億8700万円
介護保険事業	304億0600万円
後期高齢者医療事業	59億4600万円

総務費 10.6%
169億5286万円
戸籍、広報、庁舎管理、まちづくり活動など

市民一人当たりに使われるお金	
民生費	24万8560円
総務費	5万6570円
教育費	5万4020円
土木費	4万2790円
公債費	4万2030円
衛生費	3万9330円
商工費	1万9530円
農林・水産費	1万2600円
消防費	1万1250円
議会費	2140円
その他	2780円
計	53万1600円

歳入	自主財源	638億5988万円	40.0%
	市が自主的に調達できる収入		
依存財源		954億4012万円	60.0%
	国や県から交付される収入		



令和7年度、久留米市の一般会計予算は、物価や賃金の上昇が行政サービスの経費に大きく影響をして、1593億円の過去最大規模となりました。歳入の柱となる市税は個人所得の伸び等による7.0%（28億円）増の435億4200円、国からの地方交付税は7.2%増の244億1400万円、市債は建設事業の増加に伴い2.3%増の87億4830万円。一方、歳出面では、扶助費や人件費などの義務的経費が7.3%増の844億872万円です。全体の53%を占め、上津クリーンセンター更新事業などで建設事業費が24%増136億円となり、防災関連では流域治水推進事業に31億7434万円を計上し、排水ポンプ設備や、田んぼダムの拡充、クリークの浚渫、雨水の貯留施設などの整備等を進め、24年度末の雨水の貯留機能は142万・となり、4年前の4.4倍に拡大見込み。また、子育て教育の面では、25年度の学校給食費支援事業として（月額 小学校1000円、中学校1600円）増額分の全額を市が負担します。



三潯生涯学習センター



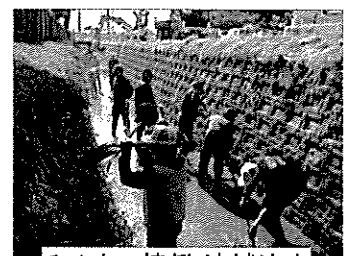
公園遊具の老朽化対策

1、安全・安心のまちづくり

度重なる浸水被害や新型コロナウイルス感染症などの、災害への備えを充実し、インフラ整備や集中的な大雨による浸水被害の軽減を図り、国・県・関係市町村と連携し、発災後の対応の強化を進め、暮らしの中の安全対策や快適な都市環境を確保して、安心して安全に暮らせるまちづくりを推進します。



災害に備え 土嚢つくり



みんなで協働 流域治水

- インフラ等の老朽化対策 計 10億1492万円
道路、河川、公園等のインフラや学校施設等の老朽化に対する、修繕や撤去などの安全対策の推進
令和6年度 7.2億円（道路・河川5.9億 学校1.3億）
令和7年度 10.1億円（ " 8.1億 " 2億）
- ゼロカーボンシティ形成事業 8685万円
温室効果ガス排出ゼロに向け脱炭素への取り組み
・ 公共施設太陽光発電設備導入 8413万円
- 公共施設ZEB化改修事業 計 9億3054万円
温室効果ガス排出量の削減に向けての改修工事
・ えーるピア久留米ZEB化改修事業 4億7934万円
・ 三潯生涯学習センター改修工事 4億4114万円
- 空き家等対策推進事業 5837万円
所有者不明の空き家流通に向けた仕組みづくり
・ 老朽危険空き家除却促進補助金 4225万円
・ 空き家活用リフォーム助成補助金 800万円
- 公営住宅建て替え事業 計 2億3558万円
老朽化した市営住宅を解消し代替市営住宅の建設
・ 老朽市営住宅解体等 5037万円



上津クリーンセンターイメージ



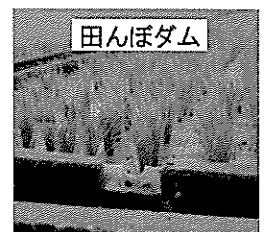
老朽危険家屋除去促進

- 新たな手口による犯罪対策事業 135万円
市民、行政、関係機関が連携・協働して「闇バイト」等の新たな手口の犯罪防止の取り組みの推進
- 学校AEDの屋外への移設 658万円
学校グラウンドや体育館の解放時に安全対策の一環として、校舎の屋内のAEDを屋外に移設
- 上津クリーンセンター更新事業 16億3154万円
令和10年10月の稼働開始に向け更新事業を行います

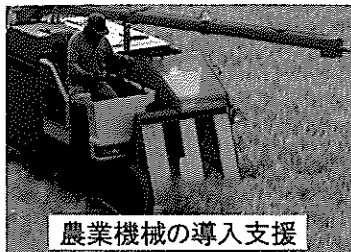
- 流域治水推進事業 計 31億7434万円
流域治水推進は、最重要課題として取り組みます
・ 総合内水対策等の推進 計 22億5673万円
金丸川、池町川流域 雨水幹線設備 2億0380万円
筒川、貯留施設工事 放水路用地補償 7億650万円
城島・三潯地区（山の井川浸水対策） 6000万円
・ クリーク浚渫・樋門改修・ポンプ 4億0310万円
・ 協働による治水対策の推進 1255万円
市民・地域・企業・行政が連携し排水路の浚渫
・ 防災重点農業用ため池浚渫事業 1億4005万円
旧久留米市地域 2箇所、総合支所地域 5箇所
・ 田んぼダムの推進（市内43地区） 1194万円
- 雨水流出抑制対策 1億9650万円
貯留施設及び公共施設への雨水貯留タンク整備
- 防災対策強化事業 計 7373万円
災害時、安心して避難できる環境整備のため、地域独自運営避難所設置支援や備蓄物資の充実
・ 防災備品等の購入 1238万円
・ 地域独自運営避難所の設置支援 350万円
・ 避難所の協働運営の充実 448万円



老朽市営住宅



田んぼダム



農業機械の導入支援

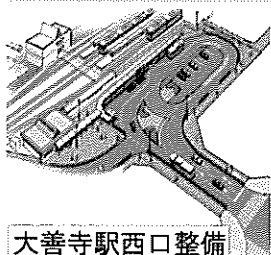


3、活力のあるまちづくり

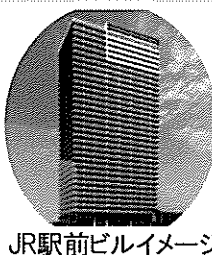
地域産業の成長に向けて、新たな産業団地の整備や若者が創業しやすい環境を整備して、将来の地域経済を支える人づくりを進めます。訪れたくなる魅力・楽しみの創出に取り組み、そのベースとなる市街地の再開発や幹線道路等の都市基盤の整備を進め、活力あふれたまちの実現。農業分野では新規就農者等の担い手育成、スマート農業機械の導入補助等により、農業経営の多角化支援を充実し、農業所得の向上を図ります。

- 将来を担う農業者育成事業 計1億0828万円
次世代を担う農業者の育成や多様な人材の確保
 - ・ 経営開始事業費補助金 3300万円
 - ・ 経営発展支援事業費補助金 6000万円
- 農業経営多角化支援事業 計 1318万円
農産物の高付加価値化を目指し6次産業化や海外販路拡大、農業経営の多角化、農商工連携の推進
 - ・ 6次産業化・農商工連携推進事業 390万円
- 水田農業等総合対策事業 1億4164万円
米・麦・大豆等の生産性向上を図るため、スマート農業機械等の省力化に繋がる機械の導入支援
- 園芸農業等総合対策事業 計 3億6623万円
高い収益性と活力ある園芸作物の産地形成や持続的な発展の促進、ハウス施設や省力機械等の整備
- 農地利活用促進事業 1060万円
効率的・総合的な農地の維持と利活用を推進する
- 遊休農地事業再生事業 1060万円

- スマートインターチェンジ整備事業 1億9560万円
災害時の代替ルートの確保など、幹線道路網の強化期待される効果・物流産業の振興・観光の振興・救急医療の強化・防災機能の強化
- 都市づくり計画事業 3612万円
ネットワーク型のコンパクトな都市構造の構築に向け、活力あふれる持続可能な都市の実現を図る
- 大善寺駅西口交通広場整備 1580万円
- 中心市街地再整備事業 13億5726万円
新たな都市空間の創出、中心市街地の定住促進
- 石橋文化センター開園70周年 1億0510万円
新たな園内の整備、子供向け鑑賞事業の拡充など



大善寺駅西口整備



JR駅前ビルイメージ



鳥類センター

- 生活支援交通整備事業 計 7191万円
 - ・ 生活支援交通(よりみちバス)事業 3604万円
 - ・ コミュニティタクシー補助金 1811万円
- 鳥類センター事業費 7482万円
本年度より中学生以下は入園料が無料になります
- 市内公園の維持管理事業 5億6282万円
- 緑化推進費
 - ・ 市民とつくる花と緑のまちづくり 1949万円
 - ・ 街路樹維持管理事業 9245万円
- 歩きたくなるまちづくり事業 5800万円
- 路線バス維持改善事業 9738万円

- バイオ産業振興事業 計 1億2994万円
福岡県と共同でバイオ関連企業のさらなる集積
- 観光プロモーション推進事業 計 2277万円
市内への誘客を図り、交流人口の拡大や地域活力の発展を図るため情報発信の強化や賑わい創出
- MICE誘致推進事業 計4402万円
地域に幅広い波及効果をもたらす、MICEの積極的かつ戦略的な誘致を行います
 - ・ コンベンション開催支援助成金 1068万円
 - ・ 宿泊施設魅力向上支援事業費補助 1200万円
 - ・ 大規模スポーツ大会誘致 1477万円
- 新産業・新技術支援事業 3764万円

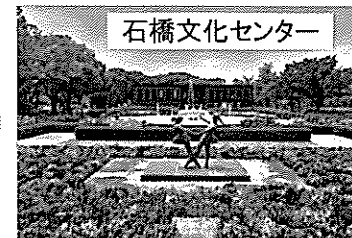


シティプラザ 学会開催

- プレミアム商品券発行事業 1億5600万円
物価高騰を受けた地域内の消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、県と連携して商工団体が行う商品券発行への補助。(プレミアム率 20%)
- 地域企業経営力強化促進事業 計 2684万円
地域企業の持続的な発展のため、経済環境の変化に対応した経営基盤の強化や生産性向上など支援
 - ・ 中小企業成長経営支援事業 980万円
 - ・ 中小企業止水板等設置事業補助金 300万円
- 創業支援事業 計 2億5922万円
産学官金が連携して、創業者の掘り起こしや成長段階に応じた支援を行い、地域経済の発展を図る
 - ・ 中小企業新規開業資金支援 2億1300万円
 - ・ 創業拠点の強化、人材育成プログラム 1403万円
- 産業団地整備事業特別会計 15億0000万円
地域経済を支える産業集積を進め雇用創出を図る



若年層創業人材育成



石橋文化センター



支え合いの仕組みづくり会議



定住誘導推進

○ 校区コミュニティ組織運営等補助金

6億1665万円 校区住民による主体的なまちづくり促進のため、校区コミュニティ組織の運営及び祭り・地域活動等の事業に経費を助成

○ 支えあいの仕組みづくり事業 5437万円

世代や分野を超えて地域共生社会の実現に向け、見守り活動や孤立防止のため支え合い体制づくり

○ 市民活動・絆づくり推進事業 3419万円

地域課題の解決に取り組む市民活動を支援し、協働によるまちづくりを進めるための事業活動を支援

○ 地域コミュニティ活動活性化支援 1363万円

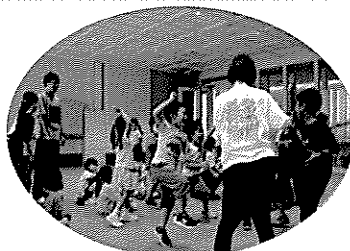
祭りや防災活動等、地域活動に関わる事業へ助成

○ 定住誘導推進事業(移住支援補助) 7440万円

○ 老人クラブ助成事業 3373万円

○ 振り仮名法制化対応事業 計 1億0402万円

戸籍に氏名の振り仮名を記載する場合の窓口設置



○ 学校給食支援事業 計 4億2532万円

食材価格が高騰する中、子供たちの成長に相応した給食を提供するため、本年は給食費の支援増額市の月額支援

	令和6年	令和7年	保護者負担
・ 小学校	500円	1000円	4100円
・ 中学校	1000円	1600円	4600円

(給食費改定による増加金額分を全額支援します)

○ 带状疱疹ワクチン接種支援 4638万円

本年度対象者 65歳 70歳 75歳 80歳 85歳 90歳 95歳
・ 生ワクチン 8,481円を1回接種 補助金5,481円 自己負担3,000円
・ 不活性化ワクチン 21,681円を2回接種 計43,362円
補助金 23,362円 自己負担 10,000円を2回 計20,000円
(接種対象者には久留米市より通知があります)

○ 認知症に関する総合対策 計 3280万円

認知症の早期発見、発症・進行予防や相談対応等
・ 認知機能検査とトレーニング 1222万円
・ 認知症カフェの支援 604万円

○ 音楽によるまちづくり事業 1228万円

○ ジュニアアスリート発掘・支援事業 615万円



認知症カフェ



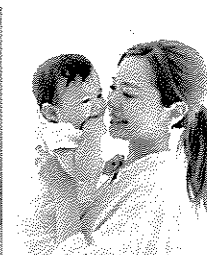
ジュニア育成



子どもの文化体験

4、活き活き生活、活躍できる共生のまち

子どもまんなか社会の実現に向け、こども・若者の居場所づくりに取り組み、安心して成長できる環境づくりを進め、文化芸術・スポーツの振興を図る。高齢者や障がい者など困難を抱える人々に寄り添い、誰もが自分らしく暮らせる共生のまちづくりを進めます。



安心して産み、育てられる環境の充実

○ 結婚・妊娠・出産・子育て希望支援事業

計 3394万円 結婚や子育てに対する不安を解消し、結婚したい人の希望が叶う環境づくり

・ 結婚新生活支援補助金 3180万円

○ 乳幼児等検診事業 計 3億3242万円

妊婦の健康管理の充実及び経済的負担軽減のため

・ 妊婦健康診査 2億2906万円

・ 乳幼児健康診査 6599万円

○ 母子健康教育事業 5179万円

・ 産後ケア事業 2620万円 ・ サポート事業等

○ 新生児等訪問事業 1027万円

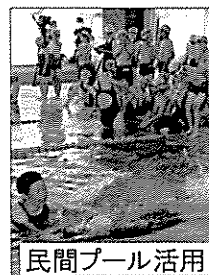
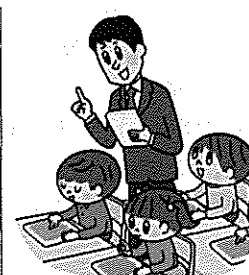
○ 保育士人材確保推進事業 2113万円

保育士等の雇用の安定化を図るための取り組み

○ 保育所給食充実事業 6725万円



ICT活用授業



民間プール活用

子どもの健やかな育ちの保証

○ いじめ防止・不登校の総合対策 計9715万円

不登校児童の将来に向けた社会的自立を目指し「居場所づくり」「学習支援」「相談体制」の3つの柱に沿って、一人ひとりの状況に応じた支援

・ 小学校児童支援サポーターの配置 3173万円

・ 中学校校内教育支援教室の設置 4380万円

○ 教育ICT活用事業 計 7億5246万円

国のGIGAスクール構想に基づき、児童1人1台のコンピュータ端末を活用した最適な学びを進める

○ 小学校水泳授業民間プール活用 1775万円

安全安心な水泳授業の実施、児童の泳力向上へ

○ 小学校・中学校学力アップ推進事業 2233万円

基礎的な学習内容の習得や学習意欲の向上を図る

○ 子どもを対象にした文化事業 2623万円

子どもたちが本物の文化芸術に触れる機会の提供



8 3 0 0 1 1 3

郵便区内特別

市政報告在中

久留米市議会議員
永田 一伸
久留米市 三瀬町 玉満 300-2
TEL [REDACTED]